

令和6年度 学校評価報告書

学校番号(中12) 長崎市立(梅香崎中)学校

1 教育目標

校訓 “自主” “協同” “創造”

主体的に行動し、気づく・感じる心を持ちながら、夢の実現に向かう生徒の育成

*合言葉:梅中しんか(進化・新化・深化) できる・できる・できる

2 学校経営方針

予測困難な社会をたくましく生き抜き、知・徳・体の調和のとれた人間としての特長を最大限に発揮できる生徒の育成を図る。
そのために、「個が生きる」人権尊重の精神を基盤にし、地域に根ざした教育活動を実践する。

3 重点目標

【自主】

○自分の役割を果たせる生徒 ○献身的に動ける生徒 ○自分の考えを表現できる生徒 ●自分事として捉え動ける生徒 ●自分を律することができる生徒 ●自信をもって動ける生徒

【協同】

○気持ちのいいあいさつができる生徒 ○周りに手を差し伸べられる生徒 ○みんなのために動ける生徒 ●集団の絆を大切にできる生徒 ●仲間の意見を尊重しながら自分の考えを深められる生徒 ●相手の立場に立って動ける生徒

【創造】

○夢を描き目標を立てられる生徒 ○夢や目標を堂々と語れる生徒 ○地域や母校を大切にして誇りをもつ生徒 ●新たなアイデアを創出できる生徒 ●夢の実現のために努力できる生徒 ●見通しをもって行動できる生徒

4 自己評価

領域	項 目	質 問 内 容	アンケート結果			分析及び改善策
			(肯定的割合・%)			
			児 童 生 徒	保護者	教職員	
学校経営	教 育 目 標	教育目標を達成している	90%	72%	100%	□教育目標、学校の雰囲気については教職員、生徒ともに評価が高いが、保護者の評価がやや低い。 各種たよりやHPなどの更新時にさらなるアナウンスが必要と考える。 □業務改善については残業時間の短縮や校務引継マニュアルの作成と活用などかなり進んできている。
	学校 の 雰 囲 気	明るく楽しい雰囲気である	92%	77%	100%	
	組 織 運 営	校務分掌は責任体制が明確で、適切に機能している			100%	
	業 務 の 改 善	校務の縮減・効率化等、業務の改善を推進している			80%	
心の教育	生活・生徒指導	ルールやマナーを身に付けている	94%	80%	96%	□全体的に高評価である。 □生活・生徒指導については、毎月の生活アンケートや毎日の生活記録で把握したわずかな生徒の変化も、関係職員で連携し対応してきた結果と捉えている。 □いじめ防止対策は「初動を素早く」、「手順・段取りは丁寧」、「被害生徒親子への寄り添いを第一に」の徹底を図っていく。 □人権教育、平和教育は全学年で総合的な学習の時間を中心に取り組み、人権感覚の醸成と平和を創る人への意識高揚を図っていく。 □特別支援教育は、全職員で生徒の実態把握に努め、個別の支援の充実を図っていく。
		挨拶をよくしている	94%	81%	96%	
		「あ・は・は運動」を知っている(小学校のみ)				
		教職員は悩みや相談に親身に対応している	90%	73%	100%	
	いじめ防止対策	学校はいじめ防止のための対策をとっている	82%	73%	96%	
	人 権 教 育	生命や人権を尊重しようとする心が育っている	92%	92%	92%	
	平 和 教 育	平和の大切さを感じ、その思いを発信しようとしている	91%	81%	96%	
	特別支援教育	学校は教育的ニーズに応じた教育を行っている	85%	77%	100%	
確かな学力	特 色 あ る 学 校 づ く り	伝統や校風、地域の実態に即した教育を行っている	89%	84%	100%	□学校づくりの高評価は、校訓追求評価を生かした学校づくりが、生徒・保護者・教職員に定着してきた結果と捉えている。 □学習指導について例年より教職員の家庭学習の習慣が身に付いている評価が高い。自立した学び手の育成に向け、授業と家庭学習の連携を強化してきた点が大い。 □キャリア教育について、校訓の「創造」から夢を語る、夢の実現に向けて見通しをもって努力する指導を年間通して続けてきたことが高評価につながっている。
	学 習 指 導 ・ 教 育 課 程	わかりやすい授業を行っている	77%	54%	100%	
		家庭学習の習慣が身に付いている	54%	53%	80%	
	キャリア教育	将来の自立に向けて適切に指導している	94%	70%	100%	
		長崎のまちや自分の住んでいる地域が好きである	89%			